



Oita Prefectural College of Arts and Culture

平成27年度

大分県立芸術文化短期大学

学生募集要項

社会人入学試験

目 次

平成 27 年度社会人入学試験の概要	1
本学の教育目的・理念	2
本学の求める学生像	2

社会人入学試験

趣旨・各学科の学生の受け入れ方針	3
1 募集人員	5
2 出願資格	5
3 出願手続	6
4 受験者心得	7
5 試験日程及び試験場	8
6 試験内容	8
7 合格者発表	11
8 入学手続	11
9 個人成績の開示	12

その他受験に必要な留意事項

◎ 音楽科における「コース」の選択について	13
◎ 出願上の注意事項	13
◎ 学費その他の納付金	15
◎ 長期履修制度	16

平成 27 年度 社会人入学試験の概要

学 科	募集人員	専攻・コース	試験種別	試験配点
美術科	若干名	美術専攻 デザイン専攻	実技試験 作品審査 面接 調査書(出願時に提出)	100 100 重視 参考
音楽科	若干名	声楽コース ピアノコース 管弦打コース 指揮コース 理論コース 作曲コース	実技試験 面接 調査書(出願時に提出)	100 重視 参考
国際総合学科	若干名		小論文(800字以内) 面接 調査書(出願時に提出)	60 40 参考
情報コミュニケーション 学科	若干名		小論文(800字以内) 面接 調査書(出願時に提出)	60 40 参考

入学願書受付期間	試験期日・会場	合格発表日時	入学手続期間
(注) 平成26年 11月1日(土) ∩ 平成26年 11月13日(木)	平成26年 11月23日(日) 本 学	平成26年 12月1日(月) 14時(予定)	(注) 平成26年 12月2日(火) ∩ 平成26年 12月10日(水)

(注) 願書提出と入学手続の際の留意事項

- ①郵送の場合は、「書留速達」とし、締切日の消印があるものまでを有効とします。
- ②本学に持参し提出する場合の受付時間は9時から16時までです。(土曜日、日曜日及び祝日は除く)

本学の教育目的・理念

本学の教育目的

本学は、芸術及び文化に関する専門の学芸の教授研究を通じて、幅広い教養及び優れた技能を有する人間性豊かな人材を育成し、もって芸術の創造、文化の進展及び地域社会の発展に寄与することを目的とする。

本学の教育理念

- 1) 本学は、県内唯一の公立大学法人短期大学として、県民の要望と期待に応える高等教育を推進する。
- 2) 本学は、学生の個性を尊重するとともに、知性と感性の調和した人間性を涵養する教育を推進する。
- 3) 本学は、芸術・文化の専門教育を重視するとともに、幅広い見識と総合的な判断力を備えた教養人を育成する。
- 4) 本学は、九州・中国・四国地区を含めた文化圏の中心に位置することから、その圏内における芸術・文化の教育を担う。
- 5) 本学は、開かれた大学として県民の生涯学習・リカレント教育を担う。

本学の求める学生像

本学の求める学生像

- 1) 友達やあなたの周囲の人と積極的に交わり、自分の個性を磨きたい人
- 2) 芸術・文化に興味を持ち、知性と感性を伸ばしていきたいと願う人
- 3) 基礎学力をベースに旺盛な学習意欲を持ってチャレンジしたいと思う人
- 4) 社会に関心を持ち、積極的に貢献したいと考えている人

社会人入学試験

趣 旨

本学は、生涯学習のニーズに応えるために、1) 高等学校を卒業し、実社会での経験を重ねた後に大学進学を希望する者、または、2) 大学を卒業し、実社会での経験を重ねた後に再び大学で専門分野を系統的に学習することを希望する者について、高い学習意欲と能力をもつ者を社会人学生として受け入れます。

受け入れにあたっては、「社会人入学試験」を実施します。

各学科の学生の受け入れ方針

1 美術科

(1) 求める学生像

①美術専攻

- ・美術に関心があり、夢を持っている人
- ・油画・日本画・彫刻・ミクストメディアなどの創作・表現に意欲のある人
- ・映像などによる自由な表現や美術の歴史・理論に興味のある人

②デザイン専攻

- ・広告やパッケージデザインなど、企画や情報を視覚的に表現することに意欲のある人
- ・新しいメディア表現やアート分野にも積極的に挑戦できる人
- ・コンピュータグラフィックスを利用したキャラクター・アニメーションに取り組む意欲のある人
- ・生活を楽しむ〈モノや空間〉のデザインが大好きな人

(2) 選抜方針

作品審査と実技試験の各評価及び面接の結果により、総合的に判断して選抜する。

- ・実技試験として美術専攻がデッサン、デザイン専攻が鉛筆画のそれぞれの描写の試験を課して、与えられたモチーフをいかに正確にとらえて質感や空間感などを豊かに表現するかを評価する。
- ・持ち込み作品によって受験者の表現技術・造形感覚について評価する。
- ・面接では、志望動機や学習意欲、将来展望を中心に評価する。

2 音楽科

(1) 求める学生像

①声楽コース

- ・歌を通して、内在する情熱、感情を表現したい人

②ピアノコース

- ・ピアノをより深く専門的に学び、個性豊かな想像力あふれる表現ができるようになりたい人

③管弦打コース

- ・豊かな表現力や音楽性を持ち、独奏に優れていると共に、オーケストラや室内楽など、アンサンブルにも対応できる協調性のある人

④指揮コース

- ・中学、高校の合唱や吹奏楽などで指揮の経験があり、大学でもっと指揮を専門的に勉強したい人

⑤理論コース

- ・自分で音楽の解釈ができるようになりたい人
- ・音楽の構成や成り立ちに関心のある人、歴史的視点から音楽を見たい人
- ・音楽に強い関心がある人
- ・自分がやっている楽器の講座はないが、音楽を総合的に勉強したい人

⑥作曲コース

- ・独学で作曲を始めたが、さらに専門的に学びたい人

(2) 選抜方針

実技試験と面接によって音楽科の教育目標を目指すにふさわしい人物を総合的に判断する。

- ・実技試験では、受験生の志望分野に対する実力を評価する。
- ・面接では、志望動機や学習意欲、将来展望を中心に評価する。

3 国際総合学科

(1) 求める学生像

- ・日本や世界の文化や社会に興味・関心のある人
- ・国際交流や社会活動に関心があり、実際に参加したい人
- ・日本語や外国語によるコミュニケーション能力を高めたい人
- ・観光業（旅行、運輸、ホテルなど）に関心があり、将来は観光関連の仕事をした人
- ・ビジネスに関する知識やスキルを身につけ、即戦力として社会で活躍したい人

(2) 選抜方針

小論文と面接により総合的に判断する。

- ・小論文では、問題文の読解力、思考力、文章表現力などを評価する。
- ・面接では、志望動機や学習意欲、将来展望を中心に評価する。

4 情報コミュニケーション学科

(1) 求める学生像

- ・人間関係を大切にし、他者やグループと積極的に関わりたい人
- ・ボランティアや地域活動に関心があり、実際に参加したい人
- ・コンピュータやメディアを使って、積極的に情報発信したい人
- ・社会人に求められる主体性・協調性・論理性を身につけたい人

(2) 選抜方針

小論文と面接により総合的に判断する。

- ・小論文では、物事を理解・判断する力と日本語による表現能力を評価する。
- ・面接では、志望動機や学習意欲、将来展望を中心に評価する。

1 募集人員

学 科		募 集 人 員
美 術 科	美 術 専 攻	若 干 名
	デ ザ イ ン 専 攻	
音 楽 科		若 干 名
国 際 総 合 学 科		若 干 名
情 報 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 学 科		若 干 名

(注)① 音楽科の各コースについては、13ページの「◎音楽科における「コース」の選択について」をよく読んでください。

- ② 入学後の教育は、一般入試などにより入学した者と同様です。
- ③ 募集人員の「若干名」は入学定員に含めます。

2 出願資格

出願できる者は、平成 27 年 4 月 1 日現在、満 25 歳以上で、以下の各項のいずれかに該当する者としてします。

- (1) 高等学校または中等教育学校を卒業した者
- (2) 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者
- (3) 外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者、または、これに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した、在外教育施設の当該課程を修了した者
- (5) 文部科学大臣の指定した者
- (6) 高等学校卒業程度認定試験規則（平成 17 年文部科学省令第 1 号）による、高等学校卒業認定試験に合格した者（従前の大学入学資格検定規程（昭和 26 年文部省令第 13 号）による大学入学資格検定に合格した者を含む）
- (7) 本学において、個別の入学資格審査（注）により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

(注) 本学の個別の入学資格審査実施要項は、本学ホームページに掲載されています。

U R L : <http://www.oita-pjc.ac.jp/nyushi/>

3 出願手続

(1) 出願期間

平成 26 年 11 月 1 日(土) から 11 月 13 日(木) まで

- ① 直接持参し提出する場合の受付時間は、土曜日、日曜日及び祝日を除く 9時から 16 時までです。
- ② 郵送の場合は、**11 月 13 日(木) までの消印**のあるものに限り受け付けます。

(2) 出願方法

出願書類等の提出は持参または郵送とし、郵送の場合は、必ず「**書留速達**」としてください。

(3) 提出先

〒870-0833 大分市上野丘東 1 番 11 号

大分県立芸術文化短期大学 教務学生部 TEL 097-545-0542 (代表)
097-545-4225 (直通)

(4) 出願書類等

出 願 書 類 等	摘 要
入学願書・受験票	本要項に添付している用紙に必要な事項を漏れなく記入し、出願前 3 か月以内に撮影した写真を所定欄に貼り付けてください。なお、点線以外は絶対に折らないでください。
音楽科実技試験課題曲等届出票	音楽科の出願者（作曲コースは除く）のみ、本要項に添付している同届出票に記入してください。9～10 ページの試験内容及び同届出票記載の「記入上の注意」を参照のうえ記入してください。
履 歴 書	本要項に添付している用紙を使用してください。
志 望 理 由 書	本要項に添付している用紙を使用してください。（横書き）
卒業（修了）証明書	出身高等学校長等が作成したもの ※出願資格である高等学校卒業等を確認するためのものです。大学卒業等の <u>最終学歴</u> を確認するものではありません。
調 査 書	出身高等学校長等が作成し、厳封したもの 高等学校卒業程度認定試験の合格者等（従前の大学入学資格検定合格者も含む）は、合格証書の写し及び成績証明書を提出してください。 （高等学校等に在学したことがある者は、在学期間中の調査書も提出してください） 出身学校の指導要録の保存期間が経過したものや、廃校・被災その他の事情により調査書が得られない場合は、出身学校の卒業証明書等を調査書に代えることができます。
受験票返送用封筒	本要項に添付している封筒（「受験票在中」と記載したもの）に住所、氏名、郵便番号を明記し、 362 円分の切手 を貼り付けてください。
結果通知送付用封筒	入試結果の通知は、合格者のみに行います。 本要項に添付している封筒（「入試結果通知」と記載したもの）に住所、氏名、郵便番号を明記してください。

<p>入 学 考 査 料 [振替払込受付証明書 (お客さま用)]</p>	<p>本要項に添付している払込用紙に、入学考査料を添え、金融機関窓口(16 ページ「入学考査料払込金融機関」を参照)で払込手続きを行ってください。</p> <p>手続き完了後、金融機関の領収印が押印された「振替払込受付証明書(お客さま用)」を「入学願書」に貼り付けてください。</p> <p>※入学考査料は 18,000 円です。 ※既納の入学考査料は返還しません。</p>
<p>入学案内送付用封筒</p>	<p>入学案内は合格者のみに、2月下旬に本人あて郵送します。</p> <p>本要項に添付している封筒(「入学案内在中」と記載したもの)に住所、氏名、郵便番号を明記してください。</p>

- (注)① 外国籍を有する者は、出願書類等とともに居住する市町村長の発行した外国人登録原票記載事項証明書(在留資格、在留期間を明記したもの)を提出してください。
- ② 外国語で作成された証明書等については、必ず日本語訳を添付してください。
- ③ 改姓により調査書等の氏名が異なっている場合は、戸籍抄本を添付してください。
- ④ 身体に障がいがあり、受験上及び修学上特別な配慮を必要とする場合は、出願前の早い時期に教務学生部にご相談ください。
- ⑤ 13～14 ページ「◎ 出願上の注意事項」をよく読んで出願してください。

4 受験者心得

- (1) 受験票は、入学試験当日必ず持参してください。また、受験票は、諸手続きに必要ですので、試験終了後も保管しておいてください。
- (2) 入学試験当日は、試験開始時刻 30 分前までに指定の場所に到着して、監督者の指示に従ってください。
- (3) 試験場では、受験票の受験番号と同じ番号の席に着き、受験票を机の上に置いてください。
- (4) 試験中は答案作成に必要な鉛筆(シャープペンシルも可)、消しゴム、時計(時計機能だけのもの)以外の用具は、机の上に置いてはいけません。
- (5) 携帯電話等は、電源を切り、カバンにしまってください。ポケットに入れるなど、身につけることもできません。
- (6) 試験開始及び終了の時刻は、監督者の合図によります。
- (7) 受験中、質問がある場合、トイレに行きたくなったり、気分が悪くなった場合などは、挙手のうえ、監督者の指示に従ってください。
- (8) 試験場において、不正行為もしくは監督者の指示に従わない行為があった者は、監督者が退室を命ずることがあります。
- (9) 入学試験当日は、本学への自家用車の乗入れはできません。
- (10) 本学の近隣には飲食店等がありません。また、試験当日は学食も営業していませんので、午後も試験が実施される場合、各自で昼食を持参してください。
- (11) 欠試者への追試験は実施しませんので、インフルエンザ等疾病の予防と体調管理に努めてください。
- (12) 上記の他、監督者から指示があった場合は、その指示に従ってください。

5 試験日程及び試験場

平成 26 年 11 月 23 日(日) 本 学

※試験場の下見は次の日時のみ許可します。ただし、建物の中に立ち入ることはできません。

平成 26 年 11 月 22 日(土) 13 時～17 時 30 分

6 試験内容

美 術 科

受験者は 8 時から 8 時 30 分までの間に、以下の所定の場所に作品を持参のうえ、集合してください。

- ・美術専攻：芸術棟の受験生控室
- ・デザイン専攻：体育館

試験種別	試験時間	試験内容
実技試験	9:00～12:00	美術専攻 デッサン ※携行品…木炭、鉛筆、パンまたはネリゴム等 デッサンに必要な用具（選択自由・併用可） （注）用紙（木炭紙または木炭紙大画用紙）・カルトン・クリップは本学において準備します。 デザイン専攻 鉛筆画 ※携行品…鉛筆、消しゴムまたはネリゴム （注）用紙（四つ切り画用紙）・カルトン・クリップは本学において準備します。
面接	13:00～	10 分程度の個人面接
作品審査	—	提出作品の審査

◆作品審査

提出作品	美術専攻	ジャンルを問わず 3 点
	デザイン専攻	ジャンルを問わず 3 点 (ただし、彩色された作品を 1 点以上含んでください)

- (注)① 作品審査の提出作品は、試験当日、本人が持参可能で大きさは 3 辺の和が 210cm 以内とします。持参不能の場合はポートフォリオでも可。ただし、デジタルデータは不可。また、持参作品は自らの責任で当日、お持ち帰りください。
- ② 試験当日は学食を営業していません。近隣には飲食店等もありませんので、昼食は持参してください。

音 楽 科

受験者は、前日までに本学の「掲示板」もしくは「ホームページ」(<http://www.oita-pjc.ac.jp/nyushi/>)で自分の実技試験の順番を確認し、当日、試験の30分前までに音楽棟に来てください。当日は実技試験前に練習室の利用が可能です。詳細については、本学の「掲示板」もしくは「ホームページ」でご確認ください。なお、電話等でのお問い合わせには応じられません。

試験種別	試験時間	試験内容
実 技 試 験	9:30～	<p>声乐コース 自由曲2曲:任意の歌曲1曲及びアリア(オラトリオも可)1曲すべて原語とし、アリアを除き移調可 ※暗譜のこと。 ※自由曲の伴奏譜は、必ず入学願書に添えて提出してください。</p> <p>◆声乐の伴奏譜について 提出する伴奏譜には、氏名を記入しないでください。 なお、大きさはB5判(縦25cm×横18cm)とし、各ページが表に出るように綴ってください。 印字が不明瞭で、読みづらいものは受け付けませんので注意してください。 (例) 4ページの場合</p> <div style="text-align: center;">  </div> <p>ピアノコース W.A.Mozart または L.v.Beethoven の任意のソナタ1曲(全楽章暗譜のこと、繰り返しなし)</p> <p>管弦打コース ※下記の1、2をすべて受験してください。 1 自由曲1曲(無伴奏で演奏すること、繰り返しなし) 2 新曲視奏(12～16小節程度の新曲を受験する楽器で演奏してください)</p> <p>指揮コース ※下記の1、2、3をすべて受験してください。 1 演奏課題(11:00～) 声乐または楽器で任意の1曲を演奏します。(無伴奏10分以内を目安とします。楽器は何でもよいが、ピアノ以外の楽器は自分で準備・運搬可能なものとします。形態(声種あるいは楽器名)、作曲者名及び曲名は「音楽科実技試験課題曲等届出票」に記入してください。 ※「演奏課題」は演奏技術の審査ではなく、音楽の適性及び理解度を審査するものです。</p>

国際総合学科・情報コミュニケーション学科

受験者は、9時30分までに人文棟に集合してください。

試験種別	試験時間	試験内容
小論文	10:00～11:30	1,000字程度の課題文を読んで、自分の考えを800字以内の小論文にまとめる。
面接	12:30～	20分程度の個人面接

(注)① 試験当日は学食を営業していません。近隣には飲食店等也没有ありませんので、昼食は持参してください。

② 面接開始後は、各自の試験が終わるまで退出できません。

7 合格者発表

(1) 日時

平成26年12月1日(月) 14時(予定)

(2) 方法

- ① 本学内掲示板(事務棟前)に合格者の受験番号を掲示します。
- ② 本学ホームページに合格者の受験番号を掲載します。
URL: <http://www.oita-pjc.ac.jp/nyushi/goukaku/>
URL(携帯電話用): <http://www.oita-pjc.ac.jp/keitai/>
※携帯電話の場合、アクセス制限設定により、つながらない場合があります。
- ③ 合格者には合格通知書及び入学手続書類を郵送します。
なお、電話等による問い合わせには一切応じられません。



8 入学手続

(1) 手続期間

平成26年12月2日(火) から 12月10日(水) まで

- ① 直接持参し提出する場合の受付時間は、土曜日、日曜日を除く9時から16時までです。
- ② 郵送の場合は、必ず「書留速達」とし、12月10日(水)までの消印のあるものに限り受け付けます。

(2) 提出先

〒870-0833 大分市上野丘東1番11号

大分県立芸術文化短期大学 教務学生部 TEL 097-545-0542 (代表)
097-545-4225 (直通)

(3) 提出書類及び入学金

ア 平成26年12月2日(火) から12月10日(水) までに提出するもの

- ① 振替払込受付証明書 (大学提出用)
※入学金納付用 (入学金額は、15 ページ「**学費その他の納付金**」を参照してください)
- ② その他、合格通知の際に送付する入学手続関係書類

イ 平成27年2月20日(金) から3月3日(火) までに追加提出するもの

- ① 学生証用写真 (縦3cm×横2.5cm) 1枚、学籍簿・学生票用写真 (縦4cm×横3cm) 2枚の計3枚
写真は、上半身、正面向き、無帽、無背景、3か月以内に撮影したもの。写真の裏には、氏名を黒ボールペンで記入してください。
- ② その他、平成27年2月19日(木) 以降に送付する入学手続関係書類

(4) 入学手続上の注意事項

- ① 所定の期間内に必ず入学手続 (入学手続書類の提出及び入学金の納付) を行ってください。期間内に入学手続を完了しなかった場合は、入学を辞退したものと取り扱います。
- ② 入学手続後は、理由の如何を問わず入学金及び提出書類は返還しません。

9 個人成績の開示

入学試験の成績を本人から請求があった場合に開示します。

- (1) 請求できる者 受験者本人 (本学の受験票を持参のうえ、本学事務棟の教務学生部へお越しください)
- (2) 開示の内容 試験の科目別得点、合格者の平均点・最高点・最低点を開示します。
なお、音楽科については、不合格者に対してのみ、開示します。
- (3) 開示期間 平成26年12月2日(火) から12月26日(金) まで
(土曜日、日曜日、祝日を除く9時から16時まで)
- (4) 開示方法 直接、本人に口頭で行います。電話、郵便、メール等による開示はできません。

その他受験に必要な留意事項

◎ 音楽科における「コース」の選択について

音楽科は、以下のコースに分かれています。出願の際に入学願書に希望コースを明記してください。

学 科	コ ー ス
音 楽 科	声 楽
	ピ ア ノ
	管 弦 打 (注)
	指 揮
	理 論
	作 曲

(注) 管弦打コースにおいて履修可能な楽器は次のとおりです。
ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス、フルート、オーボエ、
クラリネット、ファゴット、サキソフォーン、ホルン、トランペット、トロンボーン、
ユーフォニアム、チューバ、打楽器(小太鼓、マリンバ)

◎ 出願上の注意事項

1 入学願書の記入のしかた

以下の注意事項に従い記入してください。

- (1) 記入にあたっては、黒インクまたは黒ボールペンを使用し、文字は楷書で、数字は算用数字で記入し、該当語句は○で囲んでください。
- (2) ※印の欄には記入しないでください。

(入学願書) 各学科共通用

「志 望 学 科」欄	<p>①出願する学科名(美術・音楽・国際総合・情報コミュニケーション)及び美術科については専攻名(美術・デザイン)、音楽科についてはコース名を記入してください。また、受験票の該当欄にも同様に記入してください。</p> <p>②音楽科出願者は、「希望コース」について、上記の「◎ 音楽科における「コース」の選択について」をよく読んで記入してください。</p> <p>■管弦打コース出願者は、希望コース欄下の()に楽器名を記入してください。(上記の「◎音楽科における「コース」の選択について」の(注)を参照)</p>
「氏 名」欄	氏名を記入してください。性別は、該当する語句を○で囲んでください。

「現住所」欄	郵便番号、丁目、番地まで正確に記入してください。マンション等の居住者は、マンション名・アパート名や部屋番号まで詳しく記入してください。下宿、間借り等をしている者は、「○○方」と記入してください。 自宅電話番号は、市外局番から記入し、呼び出しの場合は「○○方」まで記入してください。携帯電話番号は、本人が所有し、確実に連絡の取れるものであれば、その電話番号を記入してください。
「出願資格」欄	出願資格である高等学校の卒業等の年月を記入し、該当する語句を○で囲んでください。高卒認定の者は、認定された年月を記入してください。
「出身高等学校等」欄	出身高等学校等の所在地の都道府県名を記入し、該当する語句を○で囲んでください。 また、出身高等学校等の設置者別により、該当する語句を○で囲み、学校名を記入してください。 なお、認定試験合格者等は都道府県及び高等学校等名を記入せず、「その他」を○で囲んでください。

2 その他

- (1) 各学科及び各専攻・コースの併願はできません。
- (2) 出願書類等を受け付けた後、折り返し受験票を送付します。出願後 1 週間たっても受験票が届かない場合は、教務学生部 (TEL 097-545-4225) までご連絡ください。また、受験票は試験当日必ず持参してください。
当日、受験票を忘れた者は、速やかに総合案内所で仮受験票の交付を受けてください。
受験票は、成績開示請求等の際に必要となりますので、試験後も大切に保管してください。
- (3) 出願書類等の不備なものは受け付けません。また、受付後は、理由の如何を問わず入学料及び提出書類は返還しません。
- (4) 出願後は、書類の記載内容を変更することは認めませんので、誤りのないよう記入してください。
- (5) 出願書類等で虚偽の申告をした場合は、入学後であっても入学許可を取り消すことがあります。

◎ 学費その他の納付金 (平成 27 年度見込)

(単位：円)

内訳	学科	美術科		音楽科	国際総合 学 科	情報コミュニケ ーション学科	備 考
		美術専攻	デザイン専攻				
入 学 金	県内生	169,200	169,200	169,200	169,200	169,200	
	県外生	282,000	282,000	282,000	282,000	282,000	
授 業 料		390,000	390,000	390,000	390,000	390,000	年額(195,000× 前・後期)
後援会費・その他		70,000	70,000	70,000	70,000	70,000	後援会費(55,000) 同窓会費(5,000) 学友会費(10,000)
実習教材費等		20,000	50,000	30,000		30,000	
研 修 旅 費					20,000	20,000	
合 計	県内生	649,200	679,200	659,200	649,200	679,200	
	県外生	762,000	792,000	772,000	762,000	792,000	
入 学 時 納 付 金	県内生	259,200	289,200	269,200	259,200	289,200	合計から授業料 を差し引いた額
	県外生	372,000	402,000	382,000	372,000	402,000	

(注)① 平成 27 年度所要見込額は、上記のとおりですが、若干変更になることがあります。

なお、授業料は入学後の納付となります。

・前期納入期日 平成 27 年 5 月 27 日(水) (予定)

・後期納入期日 平成 27 年 10 月 27 日(火) (予定)

② 入学手続完了者が、平成 27 年 3 月 27 日(金) までに入学を辞退した場合には、納付した者の申し出により入学金を除く納付金相当額は返還します。

③ 「県内生」とは、以下のいずれかに該当する者で、これ以外の者はすべて「県外生」扱いとなります。

・合格者の本籍・現住所(住民票のある住所)とも大分県の場合

・合格者の本籍が大分県で、現住所(住民票のある住所)が県外の場合(入学と同時に住民票を大分県内に移すことが前提)

・合格者の本籍が大分県外で、現住所(住民票のある住所)が平成 24 年 4 月 1 日以前から連続して 3 年以上大分県の場合

④ 後援会費については、2 年次に別途 20,000 円の納付となります。

◎ 長期履修制度

長期履修制度は、職業を有していたり、家事、育児、家族の介護を行っているなどの事情により、本来の修業年限である2年では卒業できない者に対し、3年あるいは4年の修業年限を定め、計画的に履修を行い、短期大学士の学位を取得するものです。

長期履修が認められると、授業料は、通常の学生（修業年限2年の学生）が卒業までに納入する額を、認められた修業年限で分割して支払うことになります。

詳しくは教務学生部に問い合わせてください。

制度の概要

- (1) 履修期間 4年以内（短縮はできますが、延長はできません）
- (2) 対象者 職業を有する者または家事、育児、介護その他の相当の理由があると認められる者
- (3) 手続き 「長期履修願」を入学手続き期間内に教務学生部に提出する。
- (4) 授業料 通常の修業年限（2年間）に支払うべき授業料総額を、あらかじめ認められた修業年限で除した額をそれぞれの年に支払う。

○ 入学考査料払込金融機関

入学考査料の払込手続は、次の金融機関で行えます。

- ・ゆうちょ銀行
- ・都市銀行
- ・信託銀行
- ・地方銀行
- ・第二地方銀行
- ・信用金庫
- ・信用協同組合
- ・労働金庫
- ・農業協同組合
- ・漁業協同組合

なお、この要項に添付している払込用紙は、どの金融機関でも使用できます。

大分県立芸術文化短期大学 平成27年度社会人入学願書

※受験番号	
-------	--

各学科共通

志望学科	(学)科 専攻 希望コース [] (音楽科のみ) 楽器名 ()		
ふりがな			
氏名			性別 男・女
生年月日	昭和・平成 年 月 日生 (才)		
現住所	〒 -	自宅電話()-()-()	
		携帯電話()-()-()	
出願資格	昭和 年 月		卒業 修了 検定等
	都道 府県	国立 公立	私立 その他
出身高等学校等	学校		

切り離して提出してください

切り離さないでください

平成27年度 社会人入学試験受験票

大分県立芸術文化短期大学

※受験番号	
(学)科 専攻 コース	
氏名	
昭和・平成 年 月 日生	

切り離さないでください

写真
(4cm×3cm)

入学願書と同じ
写真を貼り付けて
ください。

(裏面をよく読んでください)

切り離さないでください

※受験番号

切り離さないでください

振替払込受付証明書
(お客さま用)

貼り付け欄

※以下のものを貼り付けてください

振替払込受付証明書
(お客さま用)

(ご依頼人→郵便局・金融機関→ご依頼人)

大分県立芸術文化短期大学
入学料納付証明書

口座記号番号	
017308	118166

加入者名 公立大学法人
大分県立芸術文化短期大学

金額	百十万千百十円
	18000

志願者住所・氏名(フリガナ)
※

※志願者の住所、氏名
を記載すること。

日 附 印

※金融機関の領収印が
押印されていること。

(承認番号福証第79号)

平成27年度 社会人入学試験
平成26年11月23日(日)

美術科

実技試験	9:00 ~ 12:00
面接	13:00 ~

音楽科

実技試験	9:30 ~
面接	※開始時間は試験当日に指示

国際総合学科・情報コミュニケーション学科

小論文	10:00 ~ 11:30
面接	12:30 ~

受験者心得

- 1 試験開始30分前までに所定の場所に集合し、監督者の指示を受けてください。
- 2 受験票は必ず机の上に置いてください。
- 3 試験会場等の伝達事項については、入試用掲示板を見て確認してください。
- 4 体調不良等の受験生は、監督者に申し出てください。

(音楽科実技試験課題曲等届出票) 記入上の注意

音楽科出願者のみ記入してください。

なお、9～10ページの試験内容を参照のうえ、記入してください。

「希望コース」欄	希望するコース名(声楽・ピアノ・管弦打・指揮・理論)を記入してください。
「氏名」欄	氏名を記入してください。
「声楽自由曲」欄	選択した2曲の作曲者名、曲名、調名を記入し、必ず伴奏譜を入学願書に添えて提出してください。
「ピアノ課題曲」欄	Mozart、Beethovenのいずれかを○で囲み、()の中に作品番号を記入してください。 [記入例] Mozart KV (311) または Mozart KV () Beethoven Op. () または Beethoven Op. (2 No.3)
「管弦打自由曲」欄	受験する楽器名を記入してください。 選択した1曲の作曲者名、曲名を記入してください。
「指揮課題」欄	「演奏課題」の作曲者名、曲名、演奏形態(声種または楽器名)を記入してください。調性、作品番号は曲名に含めること。
「理論課題」欄	理論課題の「1.和声」、「2.小論文」、「3.演奏課題」の中から、いずれか1つを○で囲んでください。 なお、3を選択する者は、演奏課題について曲名等を記入してください。

切り離して提出してください

音楽科実技試験課題曲等届出票

		※受験番号	
希望コース	氏名		
声楽自由曲	作曲者名	曲名	調名
ピアノ課題曲	Mozart KV () Beethoven Op. ()		
管弦打自由曲	楽器名	作曲者名	曲名
指揮課題	作曲者名 形態	曲名	
理論課題	1.和声 2.小論文 3.演奏課題 作曲者名 形態	曲名	

(注) ※印欄は、記入しないでください。

切り離して提出してください

履 歴 書

大分県立芸術文化短期大学

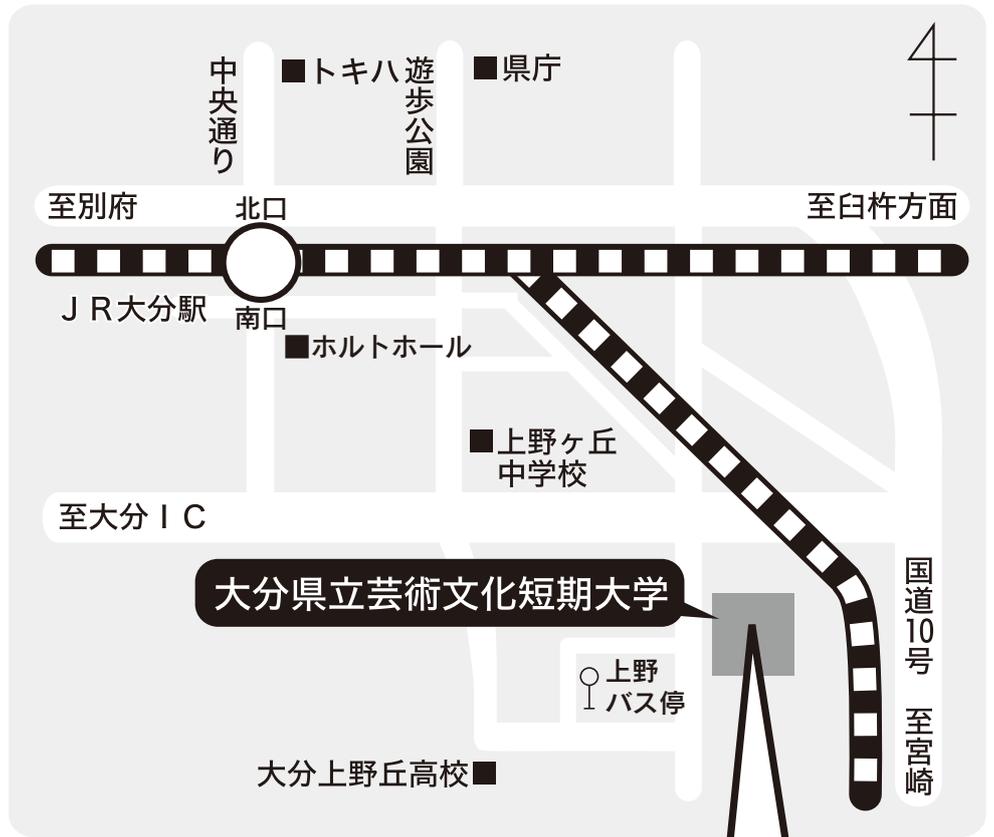
		※受験番号		氏名	
学 歴	在 学 期 間	学 校 名			
	年 月 入 学 年 月 卒 業	立 高等学校 科			
	年 月 入 学 年 月 卒 業				
	年 月 入 学 年 月 卒 業				
	高等学校卒業程度認定試験(大学検定)認定年月 年 月				
職 歴	在 職 期 間	勤務先の名称	職務内容	所 在 地	
	年 月 から 年 月 まで (年 ヶ月)				
	年 月 から 年 月 まで (年 ヶ月)				
	年 月 から 年 月 まで (年 ヶ月)				
	年 月 から 年 月 まで (年 ヶ月)				
	年 月 から 年 月 まで (年 ヶ月)				
本学卒業 後の希望 進路					
資格・特技 趣味、その他					

切り離して提出してください

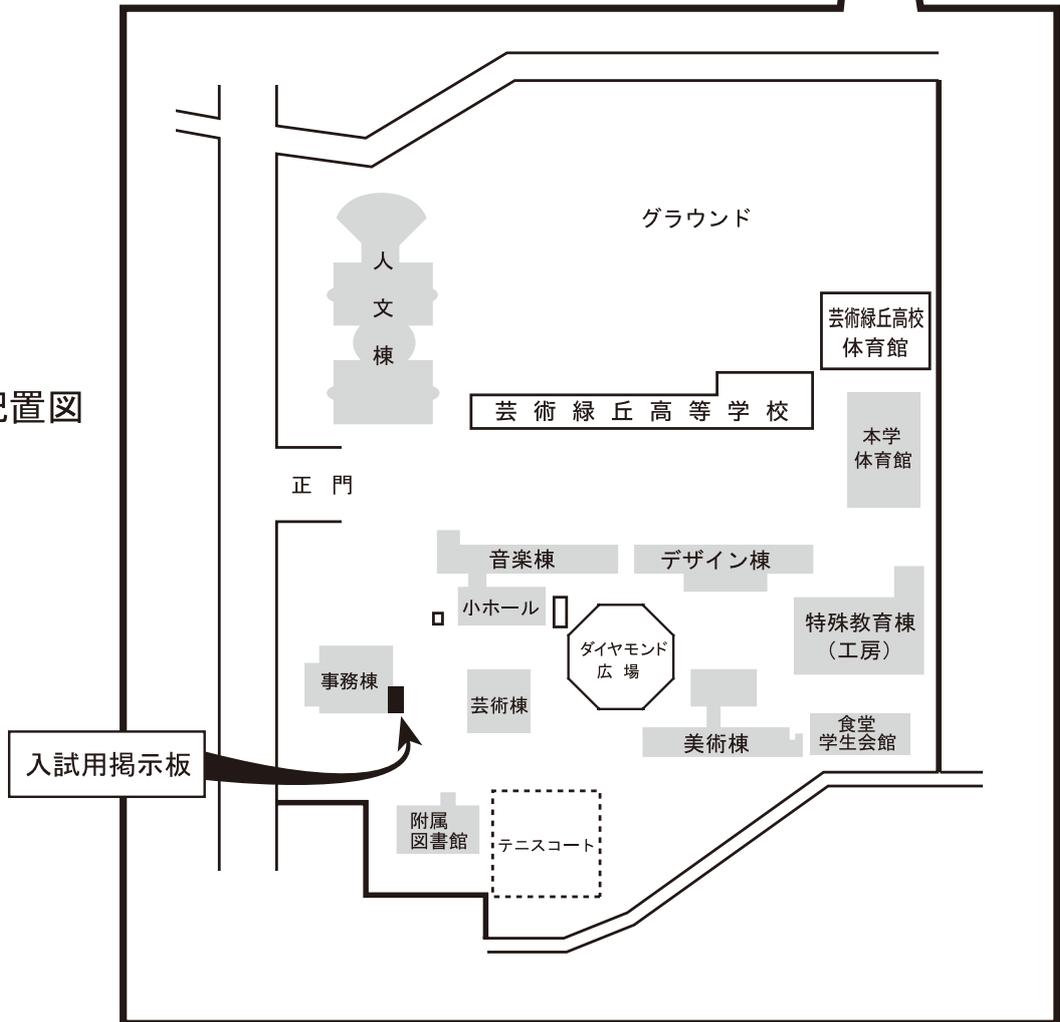
- (注) 1 学歴は、高等学校入学時から記入してください。
2 ※印欄は、記入しないでください。

大分県立 芸術文化短期大学 案内図

- 〈アクセス〉
- 徒歩
 - 大分駅上野の森口(南口) から約20分
 - 大分バス
 - 大分駅府内中央口(北口)「大分駅前」3番のりば
 - または「大分バス本社前」3番のりばから「上野」行きに
 - 乗車(約10分) 終点「上野」下車(徒歩約4分)



学内配置図





大分県立芸術文化短期大学

■入試に関する問い合わせ先

〒870-0833 大分市上野丘東1番11号
大分県立芸術文化短期大学 教務学生部

TEL 097-545-0542 (代表)
097-545-4225 (直通)
URL <http://www.oita-pjc.ac.jp/nyushi/>